

防災教育課だより

静岡県立吉田特別支援学校
令和5年度 第1号
5月22日発行

【地震・津波避難訓練】



南海トラフ地震を想定して、避難訓練を行いました。自分が取り組んでいる活動を止めて、放送を聞きダンゴムシのポーズを取ったり、机の下に入ったりして身の安全を確保しました。

その後、津波を想定して3階以上の教室に逃げました。どんな時でも、どんな場所でも、どこに避難をしたらよいかを確認しておくことの大切さを改めて感じました。

【引渡し訓練】

様々な災害を想定して、各学部1年生が引渡し訓練に取り組みました。COCOOにて引渡し開始を配信し、児童生徒、保護者、教職員それぞれの動きを実践し、災害時の引渡し方法を確認することができました。



【火災避難訓練】

『初期消火・初動対応』



食堂・厨房の火災を想定して行いました。調理員が火災を発見して火災報知器を押し、栄養教諭が状況を伝えることができました。消火班が消火器を持って到着し、初期消火を確認しました。消火器使用時は「1ピン、2ホース、3レバー」の掛け声を消防士に教えていただき、落ち着いて消火訓練ができました。

『避難訓練』



児童生徒は、火元である食堂から遠い場所（正門前）へ向かって落ち着いて避難することに取り組みました。火災時は、ハンカチで口を押さえながら、一刻も早く火元から離れることを最優先します。児童生徒は『おはしも』の約束「押さない」「走らない」「しゃべらない」を意識して避難することができました。

『消火器・煙ハウス体験』



吉田町消防署の消防士立ち合いのもと、水消火器を使用して、消火訓練を行いました。また、煙体験ハウスでは、煙の中を避難する時の注意事項を確認し、注意を守って訓練することができました。

普段からの防災意識を大切に生活していきたいです。